ご寄附の方法

個人の方

❶ クレジットカード決済
取扱カード：VISA、Master Card
東北大学基金 WEB サイトよりお手続きください。　東北大学基金　検索

❷ 郵便振替・銀行振込
「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、ご利用ください。払込み手数料は本学が負担いたします。
ゆうちょ銀行（郵便局）以外の金融機関でお振込みいただく場合は、お問合せください。

法人・団体の方

お申込書をお送りいたしますので、下記基金事務局までご連絡ください。

感謝の気持ちを込めて

芳名の掲載

「東北大学基金寄附者芳名帳」および
「東北大学基金 WEB サイト」に掲載いたします。

東北大学ロゴマークのオリジナルシールを贈呈

蒔絵風の写し絵シールを台紙に貼ってお届けします。

賞および記念プレートの贈呈

ご寄附の総額に応じて賞を贈呈させていただきます。

種別	個人	法人・団体
栄誉功労賞	3,000 万円以上	1 億円以上
特別功労賞	1,000 万円以上	5,000 万円以上
功労賞	100 万円以上	1,000 万円以上
特別功績賞	50 万円以上	500 万円以上
功績賞	10 万円以上	100 万円以上

功績賞以上の賞を受けられた寄附者さまへの特典

以下の特典をご用意しています。

❶ 寄附者顕彰銘板への芳名の掲示
東北大学片平キャンパス内エクステンション教育研究棟に設置している「東北大学基金寄附者顕彰銘板」に掲示させていただきます。

❷「感謝のつどい」へのご招待
総長をはじめとした本学関係者との交流・意見交換を目的とした「東北大学基金感謝のつどい」へご招待いたします。

❸ 東北大学萩友会プレミアム会員としての特典
広報誌の送付、大学主催のイベントへご招待いたします。

▶ 事業全般に関するお問合せ

東北大学高等大学院機構事務室
〒980-8576 仙台市青葉区川内41
TEL.022-795-4957　Email: kyom-lgs@grp.tohoku.ac.jp
http://aic.pgd.tohoku.ac.jp

▶ 寄附の方法・特典などに関するお問合せ

東北大学基金事務局（東北大学総務企画部社会連携課内）
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
TEL.022-217-5058　Email: kikin@grp.tohoku.ac.jp
http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin

東北大学

東北大学博士課程支援基金

産学共創大学院プログラム支援

東北大学基金

東北大学
産学共創大学院
プログラム部門

▸ はじめに

東北大学は、2017年6月に指定国立大学法人に指定され、その重要な施策の一つとして、「学位プログラム」を展開しています。明確なテーマと人材育成像に基づき、学部や研究科の壁を越えた横断的な教育課程としての大学院教育プログラムである「学位プログラム」。本学の強みである研究を活かして特色ある「学位プログラム」を拡充し、世界中から「学んでみたい」、「研究してみたい」と目標にされる、世界三十傑大学を目指します。

▸ 産学共創大学院プログラムの取り組み

産学共創大学院プログラムでは、新たな知の創造と活用を主導し、次代を牽引する価値を創造するとともに、社会的課題の解決に挑戦して社会にイノベーションをもたらすことのできる博士人材を育成し、国内外の企業及び研究機関との共創による教育を行います。

取り組み例

- ▸ 連携機関の協力に基づく世界最高水準の教育研究環境での修学
- ▸ 産学共同研究の場への博士課程学生の参加
- ▸ 博士課程学生の長期インターンシップの実施

▸ 東北大学博士課程支援基金

産学共創大学院プログラム支援

本学産学共創大学院プログラムの学生が、俯瞰力や独創力並びに高度な専門性を備え、大学、研究機関、民間企業、公的機関等のあらゆるセクターを牽引し、イノベーション創出に貢献できるような人材の育成に活用していきます。

支援内容

学生の研究助成

- ▸ 研究助成費（定額）の支給
- ・実験器材・図書等の購入
- ・調査、研究打合せ、研究発表等のために必要な旅費の助成
- ▸ 留学（受入・派遣）経費助成
- ・渡航費・滞在費の助成

研究教育環境整備

- ▸ 研究教育設備の整備
- ▸ 研究教育交流のための会議開催助成
- ▸ RA雇用経費
- ▸ 学生の研究員雇用

博士論文研究＝共同研究とみなし、博士課程学生を契約職員として雇用

社会にイノベーションをもたらすことのできる人材の育成

▼産学共創大学院プログラム

No.1 WEB www.fmhc.tohoku.ac.jp

未来型医療創造卓越大学院プログラム

未来型医療とは、データ（Data）と技術（Technology）を駆使して未来の社会（Society）の課題解決に寄与する医療です。文理共学・産官学連携のもと、未来に求められる医療を想像し創造する人材を育成します。自ら課題を発見し、自らが解決する事で、豊かな超高齢社会の構築に貢献します。

No.2 WEB www.aie.tohoku.ac.jp

人工知能エレクトロニクス卓越大学院プログラム

このプログラムでは「人工知能」の基礎から応用までを学び、スピンデバイス、超高感度センサ等の「人工知能ハードウェア」研究を基盤にしつつ、「人工知能ソフトウェア」および「人工知能アーキテクチャ」の研究開発も広く展開する「人工知能エレクトロニクス」という新しい産業分野を創出できる卓越した人材の育成を目指します。

No.3 WEB www.syde.tohoku.ac.jp

変動地球共生学卓越大学院プログラム

日本は自然災害大国であり、現代社会には惑星空間磁場の変動などの新たなリスクも潜在しています。また多くの災害には、このような環境要因のみならず、情報・社会・経済的要因が関係します。本プログラムでは多様なリスクに対応できる社会を構築するため、地球から人間までを継ぎ目なく理解する先端知と、それに基づく実践力を身につけた人材を育成します。

詳しくは、産学共創大学院プログラムウェブサイトをご覧ください。http://pgd.tohoku.ac.jp/aic/